日本材料学会「コンクリート用骨材部門委員会」 平成26年度第2回部門委員会議事録(案)

: 平成26年12月2日(火) 13:30~17:00 日時

場 所 : 大阪産業大学 梅田サテライトキャンパス LECTURE A

出席者 : 43 (別紙 出席者名簿参照)

配布資料: No.1 平成26年度第1回コンクリート用骨材部門委員会議事録(案)

 $N_0.2$ コンクリート用骨材部門委員会への入会について(資料 $N_0.2-1\sim2-4$)

議事

委員会規程により、大野委員長を議長とし、片岡委員を司会として議事が進行された。

1. コンクリート用骨材部門委員会委員長挨拶

大野委員長より挨拶及びコンクリート用骨材委員会発足の経緯とこれまでの活動内容、今後の活動方針につい て説明があった。

- ・本委員会は昭和39年に人工軽量骨材委員会として発足し、昭和60年代には骨材全般を研究する委員会に 再編成し、活動を継続してきた。
- ・今後はより広い視野に立った骨材の開発、未利用資源の有効利用、各種骨材を用いたコンクリートの最適 製造方法などの提案など幅広く委員会活動を推進したい。
- ・研究討論会では、3題の話題提供を行うことが紹介された。
- 2. 平成26年度第1回コンクリート用骨材部門委員会議事録の確認
 - ・玉石委員より平成26年度第1回コンクリート用骨材部門委員会議事録(案)の報告があり、承認された。
- 3. コンクリート用骨材部門委員会への入会について
 - ・片岡委員より日本材料学会・コンクリート用骨材部門委員会への入会について説明がなされた。
- 4. 部門委員会ホームページの作成について
 - ・高井委員よりコンクリート用骨材部門委員会ホームページ作成について報告がなされた。
 - ・現在、作成費用の見積もり作業中であり、承認が得られたのちに作成開始し、2015年初旬に公開 予定である。

研究討論会

議事に引き続き、山崎委員を司会として3題の研究討論会が行われた。 講演者からの話題提供及び活発な 質疑応答が行われた。

話題提供内容、質疑応答(質疑者のみ記載)は以下の通りである。

1)「砕石業界の同行」

日本砕石協会 山本和成 様

質疑者 ・西林前委員長(鳥取大学)

- ・藤本氏 (大阪兵庫生コンクリート工業組合)
- 2)「砂セメント比を変化させたモルタル供試体の乾燥収縮特性」 大阪産業大学 高見 新一 様

質疑者 · 大野委員長 (大阪大学)

- 山崎委員(㈱浅沼組)
- ・中村委員(大阪工業大学)・麓氏(近畿大学)
- ・原田氏(宇部三菱セメント㈱)

3)「再生骨材の普及促進に向けた ACRAC(再生骨材コンクリート普及連絡協議会)における取組み 再生骨材普及連絡協議会(㈱京星) 柴谷 啓一 様

質疑者 • 西林前委員長(鳥取大学)

• 大野委員長(大阪大学)

3. 講評

西林前委員長より講評を頂いた。

議事録作成:玉石

以上